

平成29年10月18日付【日本下水道新聞】
関西支部<技術講座>
管路SMと維持管理事例を紹介

管路SMと維持
管理事例を紹介

水コン協関西
支部技術講座

全国上下水道コンサル
タント協会関西支部(北
秀文支部長)は9月27日、
管路施設におけるストック
クマネジメントならびに
維持管理の取組み事例に
ついて大阪市内で技術講
座を開き、上下水道事業
体やコンサルら約100



北支部長

人が参加した。
講演では、国土技術政
策総合研究所下水道研究
部下水道研究室の深谷渉
主任研究官が、「管路施
設におけるストックマネ
ジメント」について解説。
管路施設の老朽化進捗と

その代償について触れ、
下水道法改正に伴い、事
業体による維持修繕基準
の制定などの取組みを支
援する目的で国総研が公
開している「下水道管き
よ健全率予測式201
7」と「劣化データベ
ース」の活用等、管路管理
のポイントを述べると
もに、新たな視点に立っ
た管路施設におけるスト
ックマネジメントについ
て説明した。



約100人が聴講

続いて河内長野市上下
水道部経営総務課主幹兼
企画係長の奥野聡文氏が
「下水道管路施設におけ
る維持管理の取組み事
例」について説明した。